
平成30年 北海道建築士会 第2回青年委員会（web会議）報告書

開催日時：平成30年4月14日（土） 14:00～16:00

開催場所：自宅及び事務局会議室（札幌市中央区大通西5丁目 大五ビル6階）

出席者：（本部）小林・近藤・瀬尾・大平・石川・針ヶ谷常務理事・岡本
（自宅）朝倉・亀田・末吉・石塚・佐々木

≪協議事項≫

1. 全道青年委員会連絡会議の振返り（朝倉）【14:00～14:05】

2. 青年建築士の集いについて（近藤、佐々木）【14:05～14:45】

○担当 ◎近藤・佐々木・石川

4月27日締切 5月19日（土） 資料1 企画概要書参照

3. 建築士の日イベントについて（小林）【14:45～15:15】

○担当 ◎小林・亀田

資料2 企画概要書参照

○協議事項

- ① 近日中にアークシティーに訪問挨拶（小林・亀田）
- ② 職業能力開発大学校との内容の打合せ（小林）
- ③ 他業種及び他団体にもお手伝いを要請する案（東西アス、朝倉）
- ④ 前回、スタンプラリーを新設（写真付の認定証書等を検討する 小林）

※プリンタは石塚前委員長の私物を使用していました。

~~⑤ 紙でひとは支えられるかーのライブイベントは3～4回やりたい~~

~~⑥ 前回、札幌支部の新メニューは、組木を行ったが、ケーキは行わなかった。~~

4. 全道大会（青年サミット前夜祭）について（朝倉）【15:15～16:25】

○担当 ◎近藤・大平・石塚

○日時 平成30年10月5日（金） 18:00～20:00

○場所 土別市（レストラン 羊飼いの家 土別市西土別町 5351）

○内容 懇親会のみ

○協議事項

- ① 余興について
- ② 宿泊施設の有無

5. 全道大会（C分科会）について（丹波）【16:25～16:40】

○担当 ◎近藤・大平・石塚

○日時 平成30年10月6日（土）

○場所 土別市（土別市民文化センター）

○内容 大手試験場に問い合わせ（佐々木）

○協議事項 **資料3** 昨年度資料

①土別支部からの要望の有（無）

資料4 土別の特徴として大企業の試験場が多い（例：トヨタ自動車・ダイハツ工業・ミシュラン・ブリヂストン）

6. その他（朝倉）【16:40～17:00】

（1）連合会青年委員会の動き（末吉）

（2）免許証授与式・合格祝賀会について（朝倉）

（3）会誌原稿について（朝倉）

（4）パネル作成について・・・A1ヨコで統一する（朝倉）

（5）東西アスさんからの助成金申請を6月上旬には提出できるように、予定しているブロックは準備すること

平成 30 年 4 月 14 日

平成 30 年 青年建築士の集い企画概要書（原案）報告書

北海道建築士会青年委員会
青年委員長 朝倉 友和

1. 開催概要

- 日時：平成 30 年 5 月 19 日(土) 15:00～18:00
- 場所：知床自然センター（斜里郡斜里町大字遠音別村字岩宇別 531 番地）
懇親会・宿泊：知床第一ホテル（斜里郡斜里町ウトロ香川 306）
- 参加人数：34 支部 70～80 名程度
- 内容
 - 第 1 部 地域実践活動発表選抜選手権
 - 第 2 部 講演会 『世界自然遺産 知床の現在形
-知り・守り・伝える現場の取り組みから-』

2. 開催主旨

北海道建築士会の各支部青年委員長をはじめとする全道の青年委員参集のもと、青年建築士として今できること、これからやるべきことなど地域実践活動発表会を通して一緒に考え、発表された他支部の活動を参考にして、より良い社会貢献活動が建築士会として出来るよう情報の共有を図り、全国大会への発表支部を選抜するブロック大会とします。次代を担う人材の育成や、地域財産の継承、地域住宅の啓蒙への取り組みなど、さまざまな各地実践活動内容を他支部へ、また地域に根ざした建築士として意識向上が図られる場として開催するものです。

また、世界自然遺産に登録された知床で開催する機会に恵まれたことから、自然との共生や景観保全といった観点からも建築を見つめ直す機会として位置づけます。

3. 講演会

講師：秋葉 圭太 様（公益財団法人 知床財団）

テーマ：『世界自然遺産 知床の現在形

-知り・守り・伝える現場の取り組みから-』

4. 役割分担

- 【事前準備】
- ・ 佐々木 : 全体シナリオ作成、各委員長への案内文作成
 - ・ 佐々木 : 企画概要書案作成、講師依頼文、開催地との調整、CPD 申請
企画概要書の精査、内容の調整
 - ・ 佐々木 : その他、備品関係準備など
- 【当日の役割】
- ・ 全体統括 : 朝倉
 - ・ 担当副委員長 : 近藤
 - ・ 総合司会 : 石川
 - ・ 受付、会計関係 : 岡本、斜里支部
 - ・ 写真撮影 : 小林
 - ・ 発表会投票関係 : 近藤
 - ・ 懇親会司会 : 佐々木
 - ・ 懇親会余興 : 斜里支部
- 【報告書作成】
- ・ 報告書、パネル、会報誌原稿 : 佐々木

5. タイムスケジュール

14:00	集合（本部青年委員）
15:00～15:30(30)	受付
15:30～15:35(05)	開会・委員長挨拶
15:35～15:40(05)	会長挨拶
15:40～16:20(40)	地域実践活動発表会 各発表時間 7分 準備 2分 道央ブロック 小樽支部 : 佐々木 道南ブロック 室蘭支部 : 伴沢 道北ブロック 宗谷支部 : 三国 道東ブロック 中標津支部 : 村山
16:20～16:40(20)	投票後、休憩
16:40～17:25(45)	講演『世界自然遺産 知床の現在形 -知り・守り・伝える現場の取り組みから-』 講師 : (公財) 知床財団 秋葉 圭太 氏
17:25～17:35(10)	前年度代表者（旭川支部）の報告 : 安藤
17:35～17:45(10)	審査結果発表・推薦状授与
17:45～17:50(05)	総評（針ヶ谷常務理事）・閉会
17:50～18:00(10)	片付け
18:00～18:10(10)	移動（6.5 km）
19:00～21:00(120)	懇親会

平成 30 年 4 月 14 日

建築士（会）周知イベント
建築のお仕事体験 in サンピアザ 企画案
～7月1日は建築士の日～

(一社)北海道建築士会青年委員会
委員長 朝倉友和

1. 背景及び目的

昨今の建築業界では深刻な人材不足が問題となっております。建築や建築に関わる仕事に就きたいと考える若者が減っていることは間違いありません。しかし一方で 2020 年の東京オリンピックを控え、様々な用途の建築需要が伸びてきています。また一般の方たちの中で、DIY、自らの手でちょっとしたリフォームや修繕・ものづくりなどを行う方も増えてきました。

建築は衣食住の「住」に密接に関わる大変重要な仕事です。小学生やより小さい子供達に、「建築」や「建築士」、そして「ものづくり」に対して夢や憧れを抱いていただけるような活動が重要であると考えています。

北海道建築士会青年委員会では、6年前より6月下旬の週末に、新さっぽろアーキシティサンピアザ「光の広場」にて、子どもたちを対象とした「建築のお仕事体験イベント～7月1日は建築士の日～」を開催しております。今年も下記を目的とし、例年のイベントをさらにグレードアップさせて開催いたします。

- ①未来を担う子どもたちに建築に興味をもっていただき、建築士になりたい！
と思ってもらうこと
- ②建築士の仕事を、一般市民の方々に知っていただくこと
- ③建築士会の活動を、一般市民の方々に知っていただくこと

2. イベント概要

主催 (一社)北海道建築士会青年委員会

後援 札幌市（予定）

協力 北海道建築士会札幌支部青年委員会、旭川支部青年委員会、釧路支部青年委員会、
道央ブロック協議会

日時 平成 30 年 6 月 16 日（土）10：00～18：00（21：00 まで人員配置及びパネル展示）

平成 30 年 6 月 17 日（日）10：00～18：00（21：00 まで人員配置及びパネル展示）

場所 新さっぽろアーキシティ サンピアザ 光の広場

3. イベント内容

【建築のお仕事体験】

建築のお仕事を体験することで、お給料としてイベント通貨「チーク」がもらえる。その「チーク」を使って、イベント会場内の駄菓子屋などで好きなものと交換して楽しんでもらう。キッズニアやミニさっぽろのイベントの縮小版。対象は原則子どもであるが、大人の参加も可とする。体験できるお仕事は下記の通り。

- ①おりがみで「たてもの」をつくってみよう
- ②ブロックで「まち」をつくってみよう
- ③パズルで「お部屋」をかんがえよう
- ④ストローで「フレーム」をつくってみよう
- ⑤木に触れて「組み木」を組んでみよう

【何デモ相談】

建築士会は、設計・現場監督・職人・建材メーカーなど建物づくりのプロ集団であることから、建築についての「何デモ」相談を受ける。対象は子どもから大人まで。原則は「チーク」の支払いにて相談を受ける（アンケートに答えてくれる方にはチークを配付）。

何を相談したらよいかわからないお客さんもあるので、具体的な相談メニューを表示したり、お客さんが簡単に書き込めるようなヒアリングシート等のフォーマットを用意する。

【ライブイベント】12：00～16：00

「親子で学ぶ！“住まい”の大切さ キミも今日から建築士！」

建築士と一緒に、「住まい」の大切さや考え方を楽しく体験できる授業形式で学ぶ。親子はもちろん、子供だけでも大人だけでも参加可能。

【スタンプラリー】

各ブースでお仕事を体験することでスタンプをもらい、全てのお仕事を体験してスタンプを集めることで、建築士免許証パネルを使った記念撮影を実施。

【パネル展示】

建築士会 P R パネルを展示するとともに、各支部の地域実践活動パネルの展示も行う（札幌支部、釧路支部、旭川支部、青年建築士の集い、全道大会より各 1 枚）。

【DVD上映】

「建築士」や「建築士会」の P V を作成し、会場のモニターにて常時再生する。

4. 集客の方法案

- ①サンピアザのホームページイベント情報に掲載
- ②光の広場イベント情報（ポスター）に掲載
- ③まんまる新聞（厚別区、江別市）に掲載
- ④建築設計実演は参加者が集まらない場合もあるので、建築士会関係者のご家族に積極参加してもらおう、札幌支部の会員へM L等で案内・連絡する
- ⑤Facebookにてイベント案内する
- ⑥スタッフによる声かけ勧誘を行う
- ⑦NHK総合テレビ放映依頼

平成 30 年 4 月 14 日

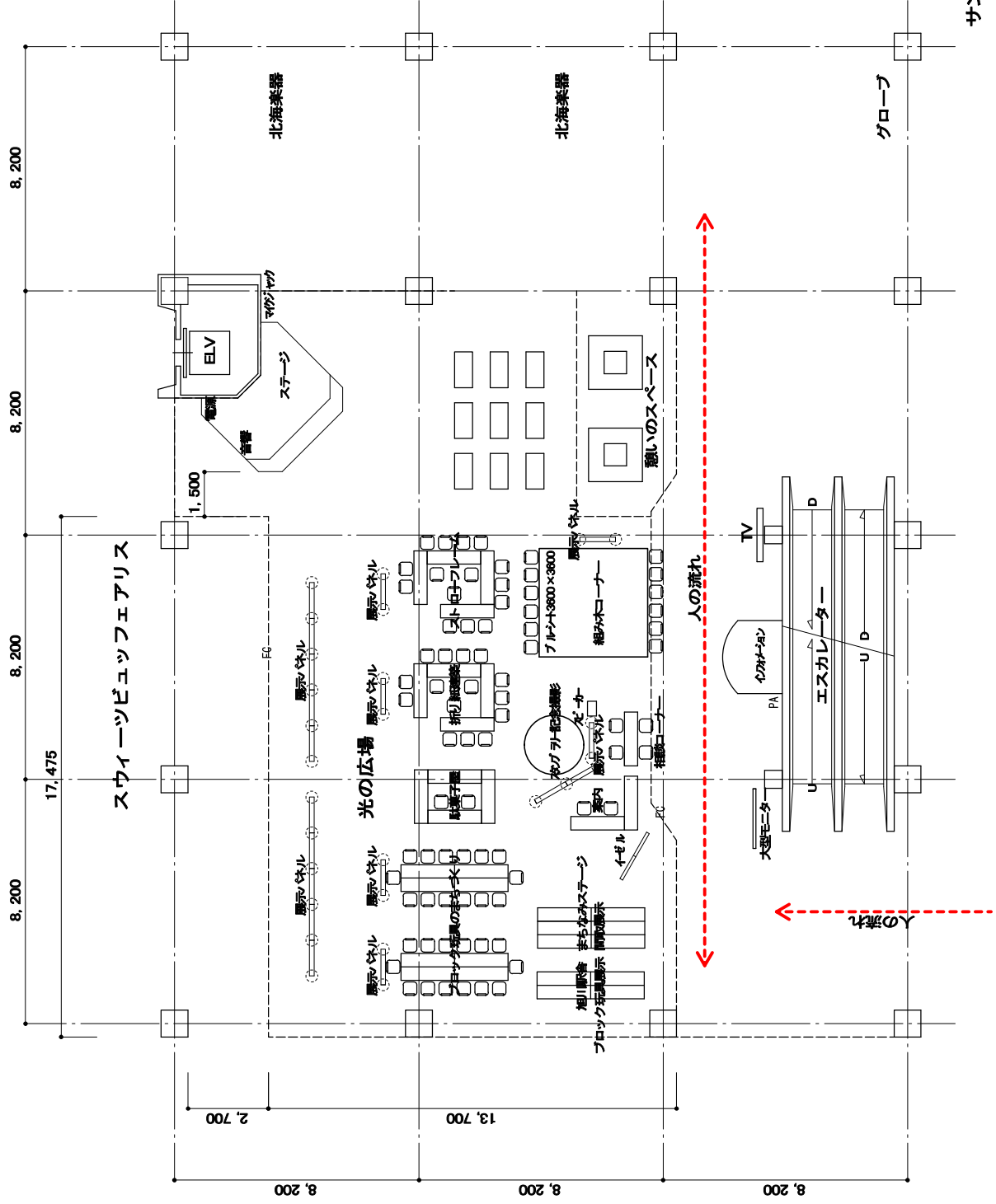
建築士（会）周知イベント 建築のお仕事体験 in サンピアザ 予算案

・ 会場レンタル費	0 円
・ 展示パネル×22	0 円
・ 会議用テーブル×38	0 円
・ パイプイス×81	0 円
・ 音響装置セット	0 円
・ 「建築のお仕事体験」看板	0 円
・ 「各イベント」看板 ハレパネ出力	0 円
・ 折り紙建築印刷	0 円
・ イーゼル（購入済）	0 円
・ 会場警備費 (6/17.18 の18:00~21:00)	0 円
・ 会場設営費（設営・撤去）	45,000 円
・ A1 パネル出力費（集い、サミット・分科会）※各自出力	0 円
・ ポスター制作費	0 円
・ A1 ポスター出力費	3,132 円
・ A1 アルミフレームパネル代	0 円
・ 道央ブロック用 イベント案内フライヤー印刷費	6,344 円
・ 駄菓子屋のお菓子やおもちゃ代	40,000 円
・ 備品代	5,000 円
・ スタンプラリー記念撮影用 建築士免許パネル（ハレパネ印刷加工込）	0 円
・ シャチハタオリジナルスタンプ 補充インキ	0 円
・ 記念写真印刷プリンターインク代	0 円
・ 記念写真印刷用 L版光沢用紙500枚（昨年の余りを流用）	0 円
・ スタンプカード印刷500枚	2,840 円
・ スタッフ食事代 1,000 円×40 名（学生手伝い分含む）	40,000 円
・ イベント用保険	7,950 円
・ ストロー（赤青黄緑各900本）	6,756 円
・ クリップ(5000個)	9,590 円
・ スタッフ用ネームホルダー（50個）	1,890 円

合計 168,502 円

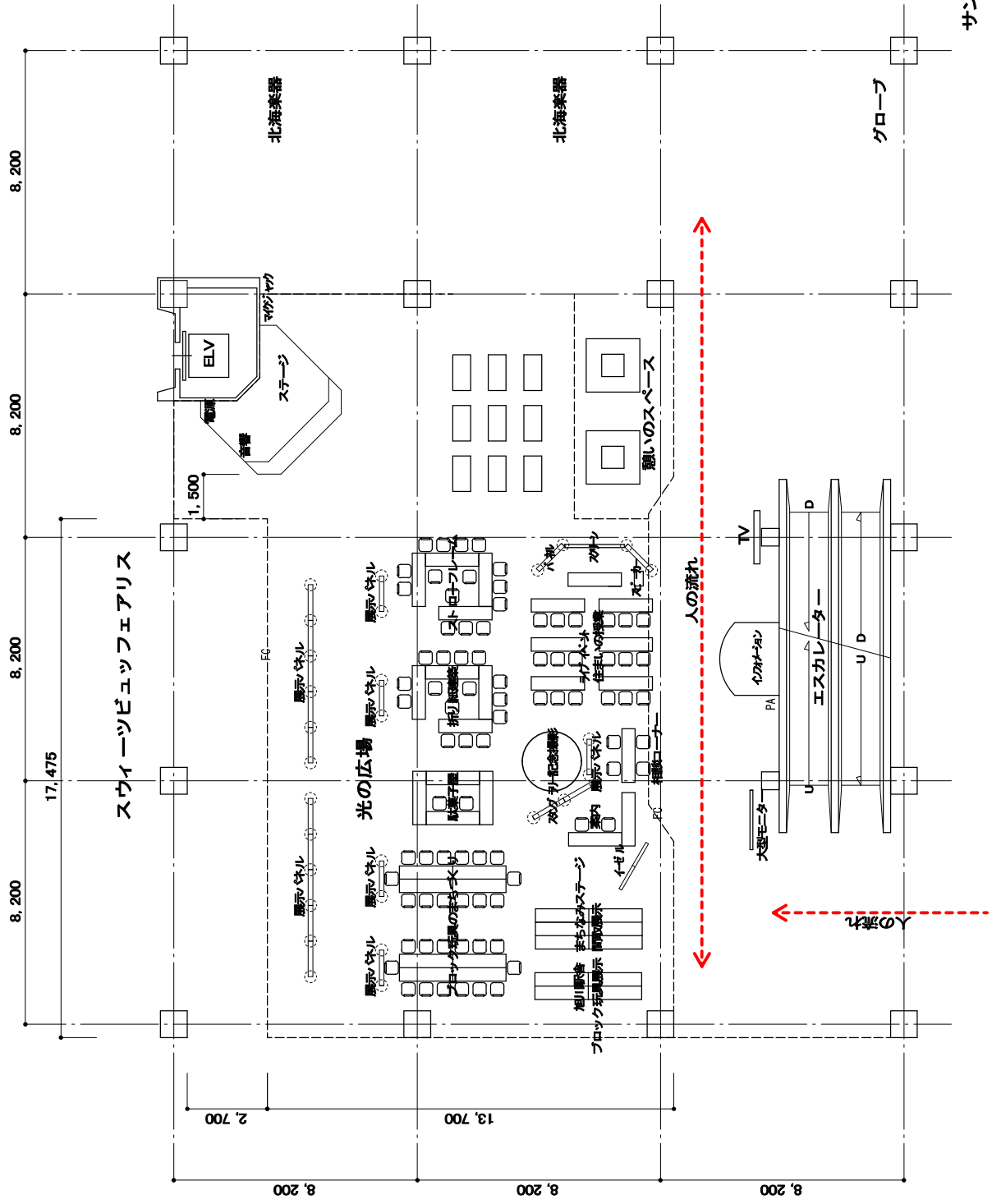
※各イベントブースについては、材料費や交通費など各支部や団体にて負担（極力、本部青年委員、札幌支部、道央ブロックにて対応）

- 18 展示パネル
- 81 ハイブイス
- 38 会議用テーブル
- 1 音響装置セット
- 2 イーゼル(購入済み)



サンピアザ光の広場レイアウト図

- 18 展示パネル
- 81 ハイブイス
- 38 会議用テーブル
- 1 音響装置セット
- 2 イーゼル(購入済み)



サンピアザ光の広場レイアウト図

第43回(一社)北海道建築士会 全道大会(士別大会) 実行計画書		C 分科会	青年委員会
テーマ: 北の大地で技術開発～士別の大地で試される世界品質		参加予定人数 100名	
テーマコメント:			
<p>士別市には、世界的なタイヤメーカーの試験場や、自動車の試験コースなどが有り、北海道特有の悪条件を、逆手にとり、色々な実験がされてます。そこで我々建築士としても、分野は違えど、研究開発を行う意味では重要なキーワードとなる講演会を行う予定です</p>			
責任者: 朝倉 友和 TEL: 0138-49-8571 FAX: 0138-49-8572 mail:t-asakura@tokoai.com			
担当者: (本部青年委員)近藤、大平、石塚 (士別支部 青年部長)飯田			
進行概要:			
12:00～12:30(30) 受付			
12:30～12:35(05) 委員長挨拶:朝倉			
12:35～12:40(05) 進行説明			
12:40～14:00(80) 講演			
14:00～14:20(10) 質疑応答			
14:20～14:30(10) 閉会(事務連絡)			
会場配置	講演会方式		
総合司会	石塚委員		
受付	小林副委員長・亀田委員		
写真係	末吉委員		
会場係	近藤・大平委員		
分科会報告者	大平委員		
備品:			
実行予算:			
備考:			

第43回北海道建築士会全道大会（土別大会）実行予算書

部会・分科会名 C分科会 青年委員会 2018.04.23

項目	内訳・内容	数量	単価	金額	備	考
会場費	室料	1		0	大会会場	
				0	大会会場備品(受付・講師演台用・資料台)	
	椅子	100		0	大会会場備品(講師・受付・客席)	
機器使用料	マイク	3		0	大会会場(ワイヤレス×2、有線×1)	
	パソコン	1		0	事務局借用	
	プロジェクター	1		0	事務局借用	
	スクリーン	1		0	大会会場 確認事項	
	ポインター	1		0	事務局借用	
看板制作費	横一文字	1	4,320	4,320	一文字(本部で一括印刷)	
	入口案内・前垂れ	1	0	0	大会会場	
講演費	講師 謝礼	1	20,000	20,000	未定	
	講師 交通費	1	1,000	1,000	未定	
	懇親会費	1		0	未定	
	講師昼食代	1		0	未定	
	講師依頼文郵送費	1		82		
資料制作費	配布資料印刷代	1		11,200		
	司会・説明資料作成・印刷代	1		4,000		
	A1、A2印刷代	1		14,520		
	消耗品費	1		6,000	模造紙、付箋、テープ等	
	合計			61,122		
計				61,122		

第43回 北海道建築士会全道大会 (士別大会) 青年サミット

青年サミット『広げる・深めるサミット』

昨年の事業方針の「ひろげる・つなげる」をもっと深めていき魅力ある建築士会の増大を目指します。

- 1.メディア等を利用して世間に建築士会の役割と機能を発信する。
- 2.会員には建築士会のあるべき姿をもう一度考えていただき魅力UPを目指す。

以上の2点を踏まえて今年は活動していきます。

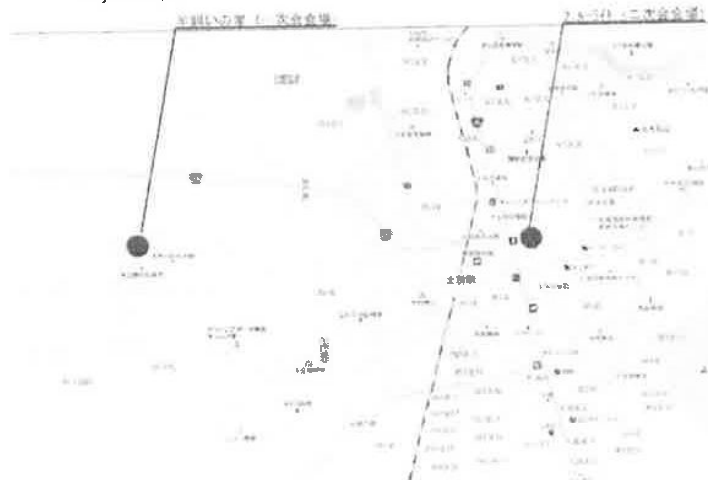
第1部 全道大会前夜祭

- 開催日時 平成30年10月5日(金曜日) 18:00~20:00
- 開催場所 羊飼いの家 士別市西士別町 5351
- 参加費 4,500円
- タイムテーブル 17:30~18:00 各ホテルまでバスでお迎えにあがります。
20:00~ 羊飼いの家から2次会会場までバスで送迎します。



第2部 大交流会!(2次会)

- 開催日時 平成30年10月5日(金曜日) 20:30~22:30
- 開催場所 ブルーライト 士別市東1条6丁目
- 参加費 2,000円



(講演タイトル)

世界自然遺産 知床の現在形

- 知り・守り・伝える現場の取り組みから -

(要旨)

知床が世界遺産に登録され、早10年以上が経過した。「登録は終わりではなく、始まり」といわれるように、知床の価値を守る新たな取り組みが立ち上がり、続けられている。保全の成果が見え始めた一方、インバウンドに代表される観光ツーリズムは近年急速に注目を集め、国立公園などの自然保護区における大型投資も始まっている。知床では野生動物の軋轢が深刻化するなど保全と利用を両立する新たな知恵が求められている。知床財団は、「知り・守り・伝える」を理念に、保全と利用双方の現場で活動する NGO である。私たちの活動を通じて知床の現在形をお伝えしたい。また、ビジターセンターや遊歩道など国立公園の観光利用の基盤となる施設の整備や機能のあり方についてもご紹介する。

(略歴)

秋葉 圭太 (あきば けいた)

公益財団法人知床財団 公園事業係長。2005 年立命館大学大学院修了後、山梨県庁に勤務。2009 年より知床財団へ。ヒグマをはじめとした大型野生動物の保護管理業務、知床五湖利用調整地区の現場業務を経て、2014 年より現職。国立公園をはじめとした、自然保護区におけるツーリズムのあり方を現場の実践を通じて発信する。1981 年北海道夕張市生まれ。

